

※ 遮熱シートは、エアコン設備の無い工場で、室内温度を5°C程度下げる効果があります。

2023年6月施工
飯田グループホールディングス
ファーストウッド株式会社 栃木県真岡工場

検査日 2023年7月17日 12:30
外気温 37°C
エアコン設備 無し

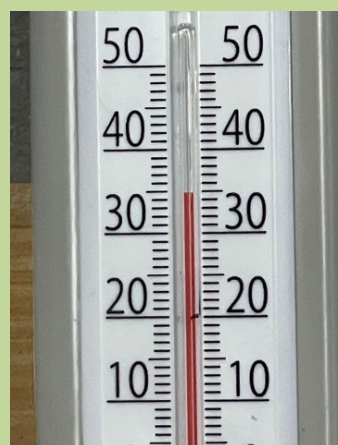
床に置かれた10cm程度の角材に温度計を設置し、しばらく放置して室温を測定しました。

■結果 A棟（未施工）は約35°C B棟（施工済）は約29°C

約5°C以上の温度差を確認しました。



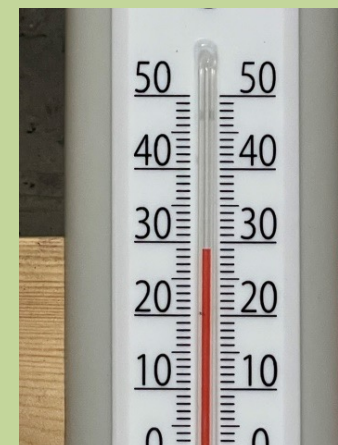
第4工場（A棟）未施工



室温 35°C

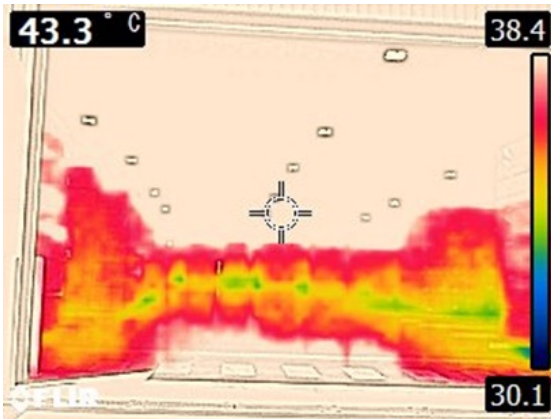


第4工場（B棟）施工済

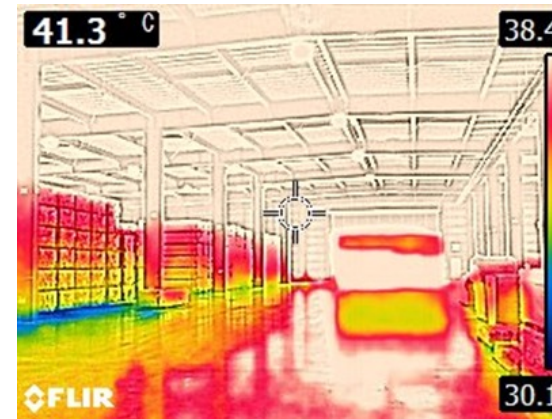


室温 29°C

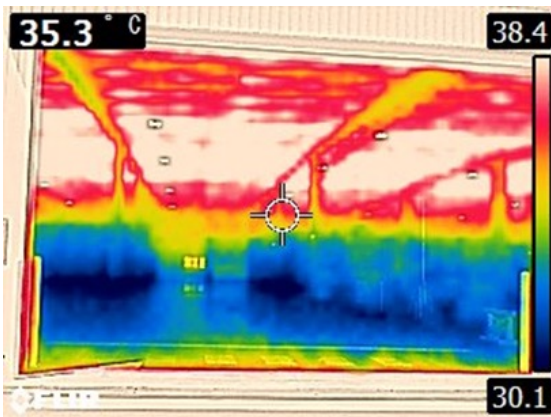
■ 未施工 A棟



■ 未施工 A棟



■ 施工済 B棟



■ 施工済 B棟



○ 工場の内側（奥付近）から、外側に向かって温度測定しています。

A棟（未施工）は、従業員の作業空間である床から2mまでの温度が36°C以上を示している。

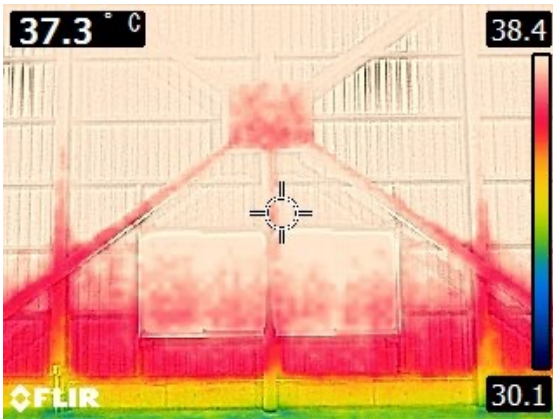
B棟（施工済）では、A等に比べて明らかに青色空間が多く、30°C程度に室内温度がキープされている。

○ 工場の入り口（外側）から、内側に向かって温度測定しています。

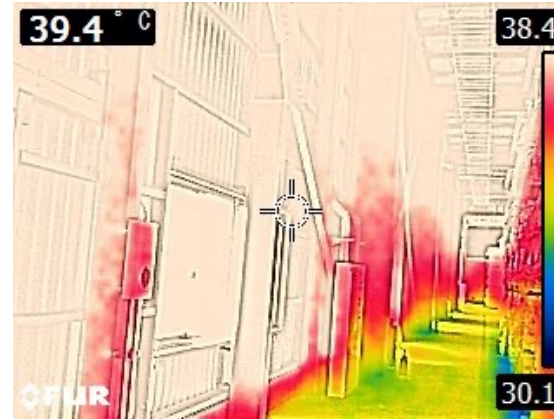
A棟（未施工）の天井温度は40°Cを大きく上回っており、床から2mの作業空間も35°C以上の状況である。

B棟（施工済）も天井温度は高温になるも、A棟ほどは上がっていない。従業員の作業空間の室温は、30°C程度を示しており、従業員の労働環境を大きく改善している。

■ 未施工 A棟



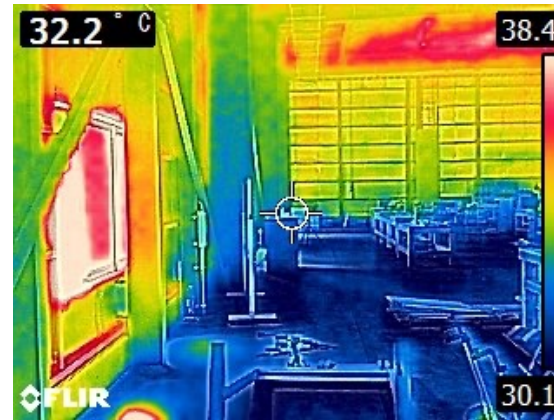
■ 未施工 A棟



■ 施工済 B棟



■ 施工済 B棟



○ 工場の奥側の窓枠周辺を撮影。

A棟（未施工）は、熱をそのまま受けており、窓枠もその周辺の壁も高温になっている。

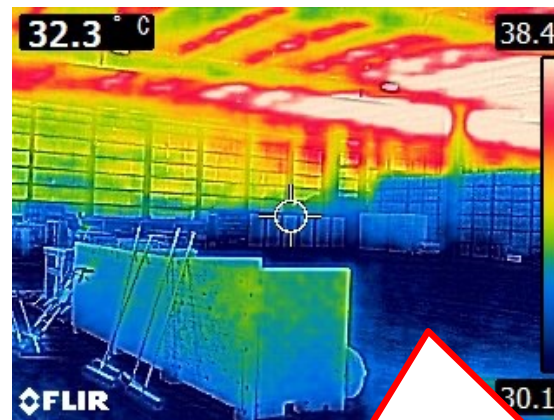
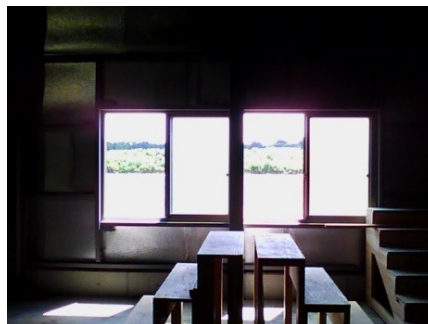
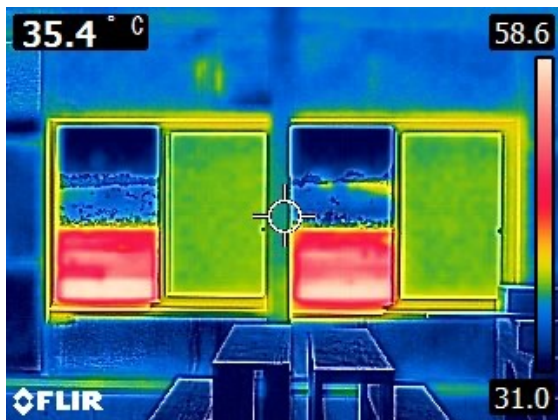
B棟（施工済）の窓は遮熱シートを張っていないので、黄色を示しているが、それでもA棟に比べて温度は低い。

遮熱シートを張った壁は、明らかに青色の範囲が多い。

○ 工場の入り口付近の壁を横から撮影。

B棟（施工済）も壁付近は直接外気温の影響を受けるので、若干温度は高いが、A棟ほどではない。

B棟の作業空間は、しっかり青色を示しており、A棟との温度差を確認できる。



遮熱シートを張っていないドアが赤く浮き出て見えます。

天井 : 遮熱セブンPROをワイヤー工法にて設置
 壁面 : 遮熱セブンCHを直接貼り付け

従業員の作業空間は青色 (30°C程度) になっています。